

# MCCIR

vol. **24** 株式会社メガチップス  
2016年3月期上半期のご報告  
2015年4月1日～2015年9月30日

2016年3月期上半期のご報告  
2015年4月1日～2015年9月30日

## MegaChips

株式会社メガチップス

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1丁目1番1号 新大阪阪急ビル  
TEL.06-6399-2884(代) FAX.06-6399-2886

<http://www.megachips.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。



### 株主メモ

決算日 毎年3月31日  
定時株主総会 毎年6月  
基準日 毎年3月31日  
配当基準日 毎年3月31日  
この他、取締役会の決議により、  
予め公告して基準日を定めることが  
できます。

1単元の株式数 100株  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
同事務取扱場所 〒541-8502  
お問合せ先 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
大阪証券代行部  
電話：0120-094-777(通話料無料)  
受付時間：土・日・祝祭日を除く  
平日9:00～17:00

公告の方法 電子公告により行います。  
公告掲載URL  
<http://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/6/8/6875/index.html>  
(ただし、電子公告によることが  
できない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、  
日本経済新聞に掲載します。)

#### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんので、ご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。



P1 トップメッセージ  
P3 メガチップスのASSP製品展開  
P4 Close Up  
MEMS  
タイミングデバイス

郵便はがき

261-8790

千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンB棟5F

株式会社メガチップス  
広報課 ハガキ集計係



#### 株主様アンケート

お手数ですが、ハガキにご回答の上、ポストへご投函くださいますようお願いいたします。

株主様のプロフィールをご記入ください。

性別：男性 女性  
年齢：10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代～  
職業：会社員 自営業 公務員 主婦 その他( )  
当社株式保有数：  
単元未満(100株未満) 100-199株 200-299株  
300-399株 400-499株 500-999株 1,000株以上  
当社株式保有期間：  
1年未満 1年以上3年未満 3年以上5年未満  
5年以上10年未満 10年以上  
居住地：  
北海道 東北 関東 中部 近畿 中国 四国  
九州・沖縄

※ご記入いただいた情報は、アンケート集計以外の目的には使用いたしません。  
※2016年2月29日までに投函ください。

ハガキをご投函の際は、点線にそって切り離してください。

料金受取人私郵便

美浜局承認  
1195

差出有効期間  
平成28年3月  
31日まで  
(切手不要)



## ASSP 事業への構造転換と グローバル顧客の開拓が進展。 中長期の収益力強化に 注力していきます。

代表取締役社長 高田 明

### 上半期業績の概況と通期の見通し

上半期利益は期初予想を上回って進捗。既存分野の環境悪化を新規分野で補い、通期コアの営業利益では前年比12%増益の見込み。

2016年3月期上半期において、当社はIoT分野でのASSP(特定用途向けLSI)製品の充実化など、グローバル事業の拡大を引き続き加速させてきました。

売上高については、既存分野であるゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリ)が想定を下回ったものの、中長期の新たな成長分野として取り組みを進めているASSP事業のSmart Connectivity LSI (DisplayPort) 製品やMEMSタイミングデバイス製品が想定を上回り

ました。

これらの結果、売上高は期初予想比10.1%減、前年同期比5.6%減となったものの、事業の損益を表すコアの営業利益(M&Aに伴うのれん等償却前の営業利益)は、利益率の高いASSP事業の進展により前年同期とほぼ同水準となりました。営業利益は海外企業の買収に伴うのれん等の償却費と、上半期末の台湾ドル為替レートが想定以上の円高になったことによる海外子会社との連結会計上の為替差損失を、開発テーマの見直しや効率化による研究開発費の削減で補い、期初予想と同水準の100百万円となりました。

なお、海外子会社との連結会計上の為替差損失は、営業外の為替差益として戻し入れされるため、**経常利**

### 2016年3月期上半期の業績(単位:百万円)

	2016年3月期上半期 実績	2016年3月期 期初予想	2015年3月期 上半期実績
売上高	28,781	32,000	30,492
のれん等償却前 営業利益	1,700	1,850	1,786
のれん等償却	1,600*	1,750*	—
のれん等償却後 営業利益	100	100	1,786
経常利益	347	0	1,406
親会社株主に 帰属する当期純利益	-367	-600	674
1株当たり当期純利益(円)	-16.42	-26.85	29.80

\*積極的に買った海外企業買収に伴う、のれん、無形固定資産の償却。

### 2016年3月期通期の業績予想(単位:百万円)

	2016年3月期 修正予想	2016年3月期 期初予想	2015年3月期 実績
売上高	62,000	70,000	64,237
のれん等償却前 営業利益	5,500	6,700	4,895
のれん等償却	3,500*	3,500*	—
のれん等償却後 営業利益	2,000	3,200	4,895
経常利益	1,800	3,000	3,400
親会社株主に 帰属する当期純利益	200	1,000	1,251
1株当たり当期純利益(円)	8.95	44.74	55.64

益は期初予想を上回り、347百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失についても、期初予想に比べ損失額が縮小しました。

2016年3月期通期の業績予想については、既存分野であるゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリ)および液晶パネル向けLSIの売上高が当社の期初想定を下回る見込みとなったことを踏まえ、期初予想の売上高および各利益を減額修正しました。しかしながらコアの営業利益は、ASSP事業への構造転換とグローバル顧客の開拓が計画どおり進捗していることにより、前年同期比12%増の5,500百万円に修正しています。

### 中期成長戦略の進展について

中長期の成長に向けて取り組んでいるモバイル・IoT分野向けのASSP事業は順調に進捗しています。

当社グループは、現在、大胆な事業構造の転換を図っています。今までの基盤事業であった国内優良顧客向けASIC(特定顧客向けLSI)事業に加え、成長市場において高い競争力を持つASSP(特定用途向けLSI)事業を大きく伸ばしていくために、モバイル、ウェアラブル機器を含むIoT分野の成長機器市場において、有力なグローバル顧客を対象としたビジネスを推進しています。

その1つが、パソコン・スマートフォンなどの映像ソースを画面につなぐための高速シリアル通信の規格であるSmart Connectivity LSI (DisplayPort) 事業です。同事業においては、規格を制定する標準化委員会の議長を当社の社員が務め、標準規格を当社がリードしています。米国の大手IT企業との取引をコアに、当期も新製品の供給開始によって売上が伸びています。さらに今後は、USB TypeCの普及に伴い市場が大きく拡大する見込みです。

また、あらゆる電子機器に用いられるタイミングデバイスの分野でも、MEMSタイミングデバイス製品の供給による新規事業を拡大しています。シリコンによる

MEMSタイミングデバイスは、水晶発振子による既存品を凌駕する周波数安定性と信頼性、小型化、低消費電力、高耐衝撃性、大幅なリードタイムの短縮、低コストを実現します。MEMSタイミングデバイス分野で90%以上のシェアを持つオンリーワンの存在として、中長期的に大幅な事業拡大が見込まれます。この事業も米国の大手IT企業との取引が新たに始まり、今後も幅広い製品への採用が見込まれます。

さらに、従来の20分の1という低消費電力でありながら、建物内のインドアナビ(GPSの電波が届かない場所)で高い性能を発揮するSensor Hub LSIの分野でもビジネスを拡大中です。中国のウェアラブル市場では十数社の製品に搭載が決まっており、さらなる事業展開を進めていきます。

このように、当社が中長期の成長に向けて取り組んでいるモバイル・IoT分野向けのASSP事業は順調に進捗しています。グローバルで勝ち残れる企業を目指し、持続的成長に向けた事業構造転換による営業利益率の向上と高成長・高収益体質の実現を図っていきます。

当社は今後も、株主の皆様への積極的な利益還元に努め、株式価値と資本効率の向上に努めてまいります。皆様には、引き続きご支援とご指導を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

### 用語解説 KEYWORD

#### DisplayPort

パソコン、スマートフォンや音響・映像機器などをディスプレイに接続する規格の1つ。映像信号のインターフェイスに関する米国の標準化団体VESAによって策定されたものです。次世代のインターフェイス規格としても注目されています。

#### MEMSタイミングデバイス

半導体製造の微細加工技術を用いて製作されたタイミングデバイス。(詳細はP4をご覧ください)

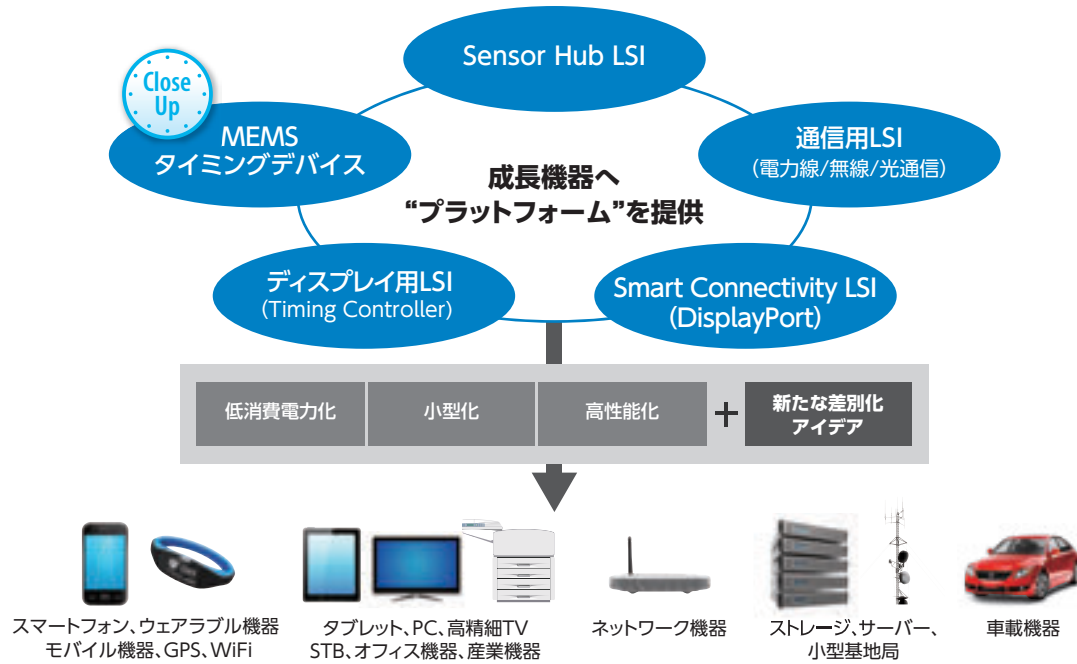
#### Sensor Hub LSI

スマートフォンやウェアラブル機器には加速度センサ、ジャイロセンサなど複数のセンサが搭載されています。これらのセンサからの信号を常時受信し続け、統合してデータ処理を行うLSIがSensor Hubです。複雑な処理を超低消費電力で行うことが要求されます。

## モバイル／IoT分野の多様なアプリケーションへ キーデバイスをプラットフォームとして提供します

メガチップスは、強みを持つローパワー設計、画像・信号処理、通信技術を駆使し、IoT時代の機器開発に不可欠なキーとなるLSIをASSP(特定用途向けLSI)製品として提供しています。今後も研究開発を加速し、顧客の製品開発を支援する“プラットフォーム”の強化を通じて、世界の先端機器のマーケットを開拓していきます。

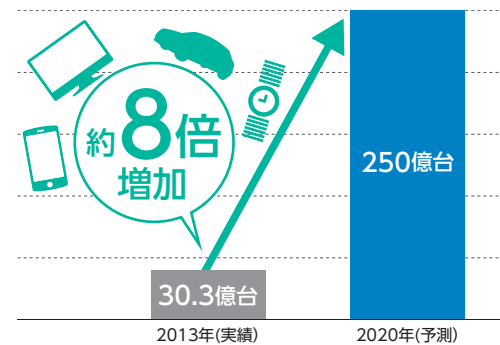
### メガチップスのASSPソリューション



### ターゲットとする市場分野=IoTとは?

パソコンやスマートフォンに加え、ウェアラブル機器や車載機器、医療機器、産業機器など、あらゆるモノがネットワークにつながる時代。このIoT時代が本格到来し、つながるモノの数はますます増え続けていくと考えられています。このIoT分野をターゲットに、メガチップスはグローバル市場の開拓を加速しています。

IoTでつながるモノの数(予測・グローバル)



出典: グラフ/図はガートナー・リサーチに基づきメガチップスが作成。  
Gartner "Forecast: Internet of Things, Endpoints and Associated Services, Worldwide, 2014" 20 October 2014\*

※ここに述べられたガートナーのレポート(以下「ガートナーのレポート」)は、ガートナーの配信購読サービスの一部として顧客向けに発行されたリサーチ・オピニオンもしくは視点を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーの各レポートは、レポート発行時点における見解であり、この説明資料発行時点のものではありません。また、ガートナーのレポートで述べられた意見は、事前の予告なしに変更されることがあります。

## MEMS タイミングデバイス

## 水晶からシリコンへ。タイミング分野の市場を革新する、 グループ会社SiTimeのMEMS タイミングデバイス

### そもそもタイミングデバイスって何?

正しい時間と速度で電子機器が動作するために必要不可欠な部品です。

タイミングデバイスとは、電子機器を正しい時間と速度で動作させるための基準信号(クロック)を生み出す部品です。1つの電子機器の中で複数の装置が正確に動作したり、電子機器同士が通信したりする場合には、タイミングや周波数を合わせるための基準信号を作り出す必要があります。それを担うのがタイミングデバイスです。パソコンやスマートフォン、デジタルカメラ、液晶テレビ、カーナビ、医療機器など、あらゆる電子機器に複数個使われています。これまでは水晶を用いたタイミングデバイスが主流でしたが、最近ではシリコンを材料とするMEMSタイミングデバイスも登場しています。

### MEMSタイミングデバイスの革新性とは?

コストの低いシリコンで水晶を超える小型、省電力、高性能な製品を実現したことです。

MEMSタイミングデバイスの市場で90%以上のシェアを誇っているのが、メガチップスが2014年11月に買収した米国SiTimeです。SiTimeのMEMSタイミングデバイスは、既存の水晶製品を凌駕する周波数安定性と信頼性、小型化、低消費電力、高耐衝撃性、大幅なリードタイムの短縮、低コストを実現し、ウェアラブル機器やモバイル機器に最適なデバイスとして水晶製品からの置き換えが進んでいます。2015年5月には、水晶製品に比べて90%の低消費電力、40%の小型化、70%の軽量化という新次元の製品も発表。今後、IoT分野での展開をさらに強化していきます。

### MEMSタイミングデバイスのターゲット市場



### SiTimeの実績



SiTimeは2005年に設立されたMEMSタイミングデバイスのリーディングカンパニーです



SiTimeのMEMSタイミングデバイスは、大手カメラメーカーのデジタルカメラや電子書籍リーダー、ウェアラブル機器、通信ネットワークのインフラ装置などに採用されており、これまでに3億個以上のデバイスを出荷しています。

## 株主様アンケートのご報告

「MCCIR vol.23」誌上のアンケートに対し、2,019名の株主様からご回答いただきました。誠にありがとうございます。株主様からお寄せいただいた貴重なご意見は、今後の経営およびIR活動に活かしてまいります。

### 株主様の声

- プロフィールで掲載されていたファブレス企業の説明がとてわかりやすかった。
- グローバル市場への挑戦が強く感じられた。今後注力する方面なども説明してほしい。
- ASSP 製品紹介を読んで、我々の身近なところで製品が使用されていることが理解できた。
- 社外取締役が加わり、会社としてどう変化があったのか知りたい。
- frizzの今後に期待が持てる。将来性、事業展開についてもっと詳しく知りたい。
- 女性活用推進など社会課題への取り組みについて取りあげてほしい。

### 株主様のご質問・ご意見にお答えします。

#### Q 2016年3月期の配当金はいくらになりますか？

**A** 配当金額については、中期的な経営状況の見通しを考慮の上、親会社株主に帰属する当期純利益の30%以上に相当する額を配当金総額として決定する方針であり、積極的な利益還元を努めています。具体的な配当金額が決定しましたら(例年では、5月中旬の期末決算の発表の時期)、リリース、当社ホームページ等でお知らせする予定です。また、株主優待については、次期の実施の有無、実施内容等を毎年1月下旬頃に決定しており、こちらも決定しましたら、ホームページでお知らせします。

#### Q 株主通信の冊子をもっと簡素化しても良いのでは？

**A** 株主様からの冊子の仕様に関するご指摘を受けて、今回の株主通信は12ページから8ページに減らしております。ただし、当社は株主様とのコミュニケーションや対話を重視しており、本冊子をその重要なツールと位置づけております。そのため今後も、株主様にとっての適切な情報量とコスト面のバランスを考慮しつつ、ホームページも含めて最適な情報開示に努めてまいります。



## 今後の活動予定(IRカレンダー)

### 2016年

- 1月29日 第3四半期決算発表
- 5月上旬 通期決算発表
- 6月上旬 招集通知送付／配当金支払・優待品送付開始
- 6月下旬 定時株主総会開催

最新の決算情報は「IR資料室」の「最新決算報告」ページでPDF資料を含めご覧いただけます。

メガチップス 最新決算 検索

<http://www.megachips.co.jp/irinfo/resource/account.html>

株主総会に関する情報は「株式情報」の「株主総会」ページですべてご覧いただけます。

メガチップス 株主総会 検索

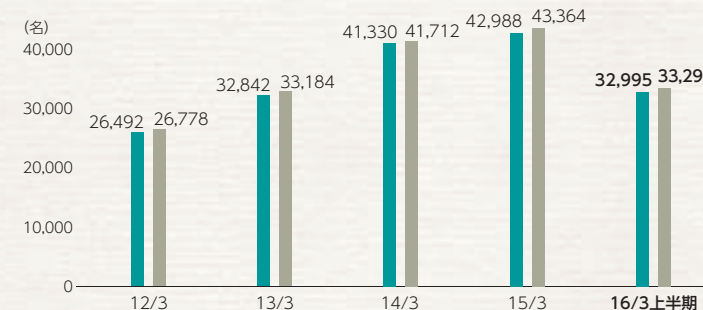
<http://www.megachips.co.jp/irinfo/stockinfo/meeting.html>

## 会社概要(2015年9月30日現在)

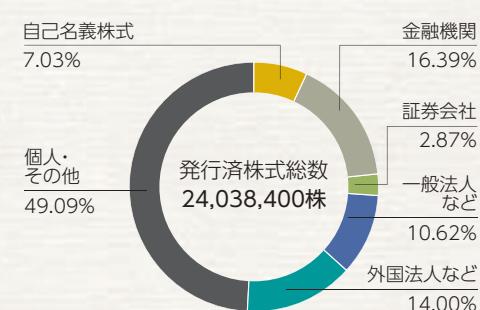
会社商号	株式会社メガチップス	所在地	本社 〒532-0003 大阪市淀川区宮原1丁目1番1号 新大阪阪急ビル
英文商号	MegaChips Corporation		TEL. 06-6399-2884 (代表)
設立	1990年4月4日	東京事業所	〒102-0082 東京都千代田区一番町17番地6 一番町MSビル
上場	東証1部(証券コード6875)	幕張事業所	〒261-8501 千葉県美浜区中瀬1丁目3番地
資本金	4,840百万円	海外拠点	MegaChips Technology America Corporation SiTime Corporation MegaChips Taiwan Corporation Modiotek Co., Ltd. MegaChips Corporation, China India Branch
従業員数	930名		
事業内容	システムLSI、自社システムLSIを使った電子部品およびシステム製品の設計・開発・製造(外部委託)・販売		

## 当社の株主構成

### 株主数推移



### 所有者別株式分布



## IR活動の充実に向け株主様アンケートにご協力ください

(2016年2月29日)まで受付

- アンケートにご協力いただきありがとうございました。
- Q1 株主通信「MCCIR」vol.24の内容で、興味を持たれた記事・コーナーをお選びください。(複数回答可)
- P1-2 トップメッセージ
  - P3 メガチップスのASSP製品展開
  - P4 Close Up MEMSマイクロデバイス
  - 株主様ラウンジ(株主様の声)
  - 株主様ラウンジ(IRカレンダー)
  - 株主様ラウンジ(会社概要)
  - 株主様ラウンジ(当社の株主構成)
- Q2. 今後、詳しく掲載を行ってほしい情報は何か。(複数回答可)
- 経営者メッセージ
  - 経営方針
  - 中期経営計画
  - 業績・財務情報
  - 事業内容
  - 新技術情報
  - 配当
  - CSR情報
  - その他( )
- Q3. 今後強化してほしいIR活動・ツールは何か。(複数回答可)
- 当社ホームページ
  - MCCIR(株主通信)
  - 個人投資家説明会
  - IRフェアへの出席
  - 株主総会
  - IR雑誌や新聞への掲載・広告出稿
  - その他( )
- Q4. 当社ホームページをご覧になったことはありますか?
- ある  ない
- Q5. 株主通信「MCCIR」のご感想またはIR活動へのご要望をお聞かせください。